

## 新入生プロフィール紹介

提出日：4月21日

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4201

ふりがな やきぬま さえこ

氏名 柳沼 紗英子

出身高校：北海道大麻

道外の人( )都府県

タイトル 私の今までとこれから

私がこの大学を受けた理由は、高校生の時に経馬舎した部活動やインターネット上の活動を通して、人にもっと自分の作品を見てもらいたい、作品0について様々な人と交流したいと考えたからです。自分とは違う道を進んで、教育大岩見沢校に入学した人達から、多くの刺激を受けたいと思っています。私のセールス・ポイントは、自分に任された仕事は、どんなに小さな事であっても自分にできる最高の仕事になるよう、常に意識しているという事です。今まで、部活動や学校生活において作品を依頼される事が数多くあり、その依頼の内容、周囲の状況、求められていることを瞬時に判断し、計画を立て、取り込むということをしてきたので、1つ1つの依頼に対する真剣士には自信があります。また、高校生活において、人をまとめる事も多くあったので、違う分野の人とも積極的に交流し、それを作品や日常生活に生かしていくことができていると考えています。高校では私はイラストデザイン部に3年間在席し、2年生の秋からは部長を務めていました。人数の多い部員をまとめるのは大変でしたが、それにより人と交流し、話し合いかを身につけることができましたと感じています。また、部長という立場から、先生方や印刷所の方など、目上の方や外部の方と接する場面も多かったため、目上の方に文に対しても変に畏縮せず、自分の意見を明確に伝える力を身につけることができました。そして、私の在席していた大麻高校は、挨拶や目上の人への応対などにも力を入れていたので、他人に対する礼儀や元気な挨拶にも自信があります。私は様々な分野に興味を持ち、さらにそれを深くまで学ぼうとする性格だと思っています。私は小さい時から好きな作品や人物に影響されやすく、(それが長所でもある)短所でもあるのだが)気になったものはとことんまで音調べ、追求する意欲があります。そこで学んだ知識を、自分の作品に取り入れ、組み込んでいく事に充実感を感じます。最近ではバイクや自転車などの乗り物に興味があり、視覚的なデザインの影響と物理的な「速さを追求したフィルム」の展開係生に魅力を感じています。将来に関して、私は小さい頃から絵を描くことが好きで、将来絵巻の展開係の仕事につきたいと

ただ漠然と考えていました。しかし、中学校に上がった時、好きな本やアニメの影響で舞台や演技の仕事に興味を持ちはじめました。大学を決めるにあたって、直接的になりたい将来の仕事につながる演技を学べる進路も考えましたが、今までずっと絵の道を進んできた私にとって、またやり残したことがあるのではないかと考えるようになり、また、作る側と演じる側、その両方の関係についても学んでみたいと思うようになりました。今は、将来 演者としてアニメーションや舞台の作品に関わっていきたいと考えていますが、大学在学中に自分で作品を作る側になることで、より多岐面の知識を身につけ、様々な視点から物事を解釈できるような人材になりたいと思っています。



## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4215

ふりがな

氏名 垣地 亜由香

出身高校： 札幌平岸

道外の人 ( ) 都府県

タイトル

私が美術でやりたい事

私は小さい頃から絵を描くことが好きで、幸福なことに周りには自分より絵の上手な友達がたくさんいて、その子達の隣で絵を描くことが好きでした。美術系の大学に進学を決めたのは、自分よりも実力の高い人達の中で本格的な絵の勉強をしたいと思ったからです。

それから美術系の予備校に通い、デザインの勉強に興味を持ち、沢山の制作との向き合い方を学び、自分が何をやりたいのか、どのような仕事につきたいのかということを考えるようになりました。私は予備校ではデザインの勉強が一番好きで、特に色を置く作業とアイデアを出してエスキースを練る作業が好きでした。平面の課題を何枚もこなしていくうちに自分の絵の魅力は配色だということに気づきそれを生かした作品を制作していきたいと思うようになりました。なので自分の発想力と色彩感覚を最大限に生かせると思ったアニメーションやメディアデザインなど液晶画面でのデジタルツールを使った表現を勉強したいと思い、メディアタイムアートコースを志望しました。また、私は小さな頃から本を読むことが大好きで、高校生の時は一番多い年で年間300冊以上読んでいました。私は文字にしかない想像力を掻き立てる力がとても好きです。

私の好きな作家さんが挿し絵を描いているイラストレーターさんに宛てたあと書きの文章で「彼女の絵は是非描いていない所を見て欲しい、それは小説を読んでいる時にみなさんが感じる『行間を読む』と言う行為なのです」と言うような事をおっしゃっていました。私はその時これもタイムアートなのだと気づきました。文字にしかない魅力を絵で再現することはできません。しかし絵で文章を想像する手掛かけをする方法はたくさんあることにも気づき、タイムアートを学び文章を視覚化して、本を読まない人達にも、言葉の楽しさを伝えられるような作品を描いていきたいです。アニメーションでは手描きのアニメとCGを駆使した作品がとても好きで、デフォルメされた手描きのアニメーションに、限りなくリアルなCGモデルを合わせたり、実際の写真を使ったりする表現

は、ヒキタリとはまるまるでハリウッド映画のように緊張感のあるリアルで迫力のある画面になり、とても魅力的だと思います。しかしCGとイラストが上手になじまないと、とても不自然で不快感を感じるような安っぽい画面になることもあります。なのでデフォルメの具象やCGの技術などを勉強して手描きの良さとデジタルの良さの両方を生かせる表現を模索していきたいです。授業を通してタイポグラフィやカメラアートだけではなく純粋な芸術や現代アート、立体作品などを学び将来的には液晶、印刷物など活動場所を限らずにアニメーション、イラストレーション、Webデザインなど、一つの表現手法に縛られずに沢山の経験を積んだクリエイターになりたいです。



## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として\*はじめに\*セールス・ポイント\*“関心”将来の夢\*を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4217

ふりがな あけしり

氏名 明城 理紗子

出身高校：小樽潮陵高校

道外の人( ) 都府県

タイトル

## 長くなりすぎた私の横顔DX

〈はじめに〉美術文化専攻、メディアタイムアートコースの明城理紗子です。  
 あけしりという苗字は珍しいと自負していますので、皆さんに覚えていただけたら嬉しいです。  
みえうじょうさんとたまに呼ばれますが、あけしりです。私は小樽出身で、大学へは寮から通っています。初めての寮生活、初めての一人暮らしでわからないことだらけで毎日あたふたと過ごしています。自分の部屋に出現するワラジ虫もふんつけてしまったり水の蛇を浴びたりしましたが、家事全般のスキルが自然に身に付いたのでほと密かに其期待を寄せています。中学・高校と美術部に所属し根からの美術人間です。そういえば小学生の時には漫画を描いたり、粘土で遊んだり、暇さえあれば光る泥団子を作っていました。今泥団子とか作ってみましたらおもしろいかもかもしれませんね。それから私は運動音痴で、体育ではいい思い出があまり無く、運動するとすぐ疲れてしまうのが悩みです。これはスポーツの授業で改善します。方向音痴でもあり、入試当日、面接が終わって帰ろうとした時、出口がわからず迷子になりました。さすがに、多分、もう大学内は覚えましたが岩見沢市内は未知の領域なので、空いた時間に散歩に繰り出して脳内マップを拡大しようと思いついて、「何か嫌いかじゃなくて何か好きかで自分を語れよ」という言葉を聞いたことがあるので、友達に初めて自己紹介する感覚で、そうしますね。趣味はもちろん絵を描くこと、見ることです。メディアタイムアートコースなだけあって、デジタル媒体を通じた作品、アニメや動画を見るのも好きです。どちらかというと、単純化・ディテール化されたイラストが好きなので、好きな作品もそういった絵柄になる傾向があります。カートゥーンアニメはそういった傾向が顕著ですが、「POPPOPガールズ」のようなポップなもの、シンプルでかわいくておもしろいものを好んで見ます。また音楽も好きで、メジャーなものからマイナーなものまで何でも聞きます。あまり知っている人に会ったことが無いのですが、平沢進の作ったテクノポップや、倉橋ヨエコの作るダークポップな世界観の曲に感銘を受けました。ここで書いたらキリがないくらいに広く浅く、様々なジャンルを聞きます。曲を聞いていると、インスピレーションが湧いて絵が描き易く感じます。ゲームもぼちぼちします。こまごま言うたただのおたくだろと切り捨てられてしまうのが怖いですが、それでも好きだから書きます。ゲームはパッケージイラストで決めて買うタイプです。例えば任天堂の「メイドインワリオシリーズ」や「リズム天国シリーズ」はまさに私の好みの絵柄で、キャラクターデザインをされた裏につづくイラストレーターのこういんや、KONAMIの「ポップアンミュージック」の同じキャラクターデザインをされた



shioさんは私の絵を描く人生に大きく影響を与えて下さったとしても過言ではないです。  
デフォルメイラストが好きな根源も大部分はここから起ります。それから私が普段どうしていることを  
考えているかという、もはや上記のような趣味のこと、あとはこれからの自分の方向性のことで、  
普通の趣味だけで終わらせたくない、モヤモヤしながら、将来のことがはまり込められない自分に  
イライラしている現代の若者です。好きなように書いてきました。大学生活を充実したものに  
できるよ、出会いを大切に、一日を大切に過ごしていきたいと考えています。〈セールスポイント〉  
私は絵に関わる仕事がしたいと思っておりますが、何の仕事に就きたいのか絞り切れていないのが現状  
です。アニメーターの仕事もしてみたいし、ゲーム会社でグラフィック担当として働いてみたいと思っ  
てしまっています。ただ思うだけで行動しないというのはおかしなことだと思います。だから私は少しでも  
アート分野で自分ができることを増やし、幅を広げるのを目標にします。また、絵の技術的な面  
だけでなく、社会に出た時に活かしていける能力も含めて勉強が必要です。美術系は社会性が無いと  
喝を入れられました。そう言われたい内にも行動力のあるクリエイティブな美大生を目指して、自分の  
スキルアップに繋がると思つたことには積極的に取り組もうと思っています。私は一見大人しく見えますが、  
花言葉が「情熱のサボテン」なだけあって、内に秘めた情熱は人一倍です。その情熱をこれから活動に  
向けていければ、なりたい自分に近づいていけると信じています。これまで何度も学校行事などの  
絵を描く仕事を任されてきて、忙しく大変ではありました。しかし私は困難になるほど支障が  
燃え上がり、課題をこなしてきました。人は問題を乗り越えるたびにレベルアップできます。  
絵は描いているだけではうまくならない広い視野を持ってこそ、良い作品を生み出せるものです。  
私は何事にも真剣に取り組む。持前の真面目さで、どんな困難も乗り越え、成長し、活動  
していく自信があります。〈関心〉私が今、関心のあることはFlashアニメや短編アニメです。  
私はこれまで油彩や水彩、デジタルイラストを描いてきましたが、映像を作ったことは無かったので、  
動く画面を作ることにも興味があります。アニメーションは子供の頃から馬鹿な遊びがあり、私も作る側  
になってみたかったというのがあります。もともと、Flashはホームページ制作などに使われていたのが  
個人でも様々なコンテンツが制作できます。より少ない枚数の絵で、なめらかな動きのアニメーションを  
作ることができるのです。とはいえ私にはまだFlashの知識がほぼ無いので勉強するつもりで  
います。でもなぜFlashアニメに関心があるのかというと、大好きなアニメーションに「秘密結社 鷹の爪」  
があるからです。「鷹の爪」とは、シュールな作風と個性豊かなキャラクターがカルト的な人気を呼び有名と  
なった、Flash製のテレビアニメ、アニメ映画です。脚本、キャラクターデザイン、声優をPROGMAN  
という方がほとんど一人でやっているのが特徴です。私も一人でいじりますが、Flashの良さを  
生かした作品が作りたいです。また、音楽も好きということもあり、アドベリマンセビデオなどを制作して  
みたい。音楽に映像をつけることでイメージが広がり、人に感動や笑いをもたらすことができます。  
子供番組にはよく曲に映像がつけます。私が子供の時に見た映像は今も記憶に残っています。  
映像を作りたいというきっかけにもなっていると思います。「おかあさんといっしょ」や「みんなのうた」  
といった幼児番組を見て、たまに音の曲を放送してくれることがあります。自分が見たこと  
のある映像が流れると、またあの感動したものでした。それくらい映像は私にとって印象深いもので、  
例えば「トムとジェリー」の話とかも、未だに憶えているのは子供にもおもしろいからだと思います。  
短い話、映像なのにイメージが引き立てられる、おもしろい作品を作りたい。そういう思いでいつかネット  
で動画を探したり、DVDを借りたりして作品鑑賞して、動画鑑賞には静止画には表現できない  
こともあるし、映像に同じことが言えます。しかし、静止画では伝えられないことも伝えられる、映像に  
できないことへの探求が、私自身の課題になってくると思います。

<将来の夢> 私の将来の夢は作品をたくさん作って、自分から展覧会を開いたり、インターネットで発信していく、多くの人に自分の存在を知ってもらうこと、自分の作品を好まれているように感じるようになること、しかし作家として生計を立てている人が一握りしかないというのはよく言われることである。この学校にいる人を含め、同じ夢を持っている人は大勢います。その中から本当に食っていけるような人は限られていると言ってもよいです。それでも私は生涯、絵に関わることをしたいです。だから、個人製作は一途続けたいです。続けたいことで、絵描きとしてわかることが増えていくと思っています。なので、当面の目標は、学生のうちにしかできないことを多く経験し、学問に励み、自分を高めることで、本当にやりたいことを見極めることとします。そして私はなぜ、何のために絵を描くのかという真理を追い求めます。その途中に、直接絵に関わらないようなことをしなければいけません。でも、その中で得られる経験は時として貴重な財産になる可能性があります。見財産を蓄えて、絵でも、人間性においても、人から尊敬されるような人のアーティストとして生きていくのが、私の最終目標です。



提出日: 4月21日

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号	4218
ふりがな	たむら なな
氏名	田村 奈々

出身高校: 札幌大谷

道外の人( )都府県

タイトル

私について

こんにちは。メディアタイムアートコースの田村奈々といいます。

出身高校は札幌大谷の美術科で、3年間美術を学んできました。

高校では主に油彩を中心に絵を描いてきましたが、デジタル方面の分野に興味を持ったので、メディアタイムアートコースに進学しました。

私のセールス・ポイントは初対面の人も臆することなく話すことができることです。人と話すことが好きです。もし私と話したことのないという人でも気軽に話しかけてくれるとうれしいです。

あと高校の頃はクラスメイトからの投票で選ばれるクラス委員長に2年間選ばれました。なので人をまとめること、話を進めることは得意だと思っています。あまり出しゃばりすぎるとしつこくなってしまうのでできるだけ抑えるようにはしていますが、ちょっとうるさかったらごめんなさい”。

私は北広島からJRで岩見沢まで通っています。ですが生まれは紋別というオホーツク海に面した町です。流氷があたり前に見れたので、紋別を出るまでどこの海にもあるものか”と思っていました。紋別は驚くほど田舎で駅も無く、映画を見るのもマクドナルドを食べるのも片道車で2時間かけて北見まで行かなくてはならないほど”でした。

小さい頃は習い事としてバトン、エレクティン、公文、水泳、スキーに通わせてもらっていましたが、小学4年生の時北広島に引っ越す際にすべてやめました。

関心としては主に本について学んでいきたいです。本の形そのものにも興味があるのですが、特に紙の種類や特殊加工などが気になっています。紙の種類は本当にたくさんあるのですが、その中でも比較的身近なマットPP紙が大好きです。マットPP紙は肌ざわりがさらさらとした気持ちのいい紙で、よく単行本や教科書の表紙にも使われています。

裏につづく



私がはじめてマットPP紙に触ったときは、感動してすぐと触っていました。  
特殊印刷もさまざまなものがあり、専門書を見るたびにわくわくします。  
デザインとしての本だけでなく、読書も好きで、ミステリーを良く読みます。

その中でも「叙述トリック」の使われたものが好きです。

叙述トリックというのは、本当は〇〇なのを××だと読者に思い込ませる  
ものです。その伏線の張り方、話の構成、衝撃的な事実の  
明かし方…。その全てに作者の技量が表れていて、思いどおりに  
騙されるのが楽しいです。逆に途中で真相に気がくとすごく  
がっかりします。作家としては乙一、伊坂幸太郎、米澤 穂積  
などが好きです。もし騙された!!というおすすめ作品があったら  
教えてください。

映画も好きなのですが、あまり数を見ていないので、昔の名作など  
もたくさん見ていきたいと思います。好きな映画は『最強のふたり』  
『リトル・ランポーズ』『SURVIVE STYLE 5+』です。

好きな画家はレオナント、クリムト、ムシャです。学生証があれば  
道立はタダだときいてすごく嬉しいです。音楽を聴くのも好きで、  
椎名林檎、凛として時雨、People In The Box が好きです。

ゲームはポケモンが好きです。あまりそれ以外はやったことはありません。  
マンガは『らんま1/2』を幼稚園のときにたまたまTVで見て、数年かけて  
全巻を集めました。他にも大高忍や西炯子、宮崎真次系が好きです。

海外にもすごく興味があって、大学4年間のうちに行きたいと思っ  
ています。トルコ、タイなどに行ってみたいです。

将来の夢は他の人に何か強い影響を与えられるような作品を  
作ることです。伝えるものの形はいろんなものに挑戦していきたいです。

私は「人生は一回きりなのだから、悔いの残らない道を選んでいき  
たい」と思っています。短い人生の中で、やりたいことはたくさん  
あります。そのためにはたくさんの方を見て、経験し、知っていき、それ  
を作品に反映させていきたいです。この4年間、どうぞよろしく  
お願いします。

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4222

ふりがな しばやし

氏名 小、林

さとしみ  
聖実

出身高校：小、樽、北、陽、高、校

道外の人( ) 都府県

タイトル

## 自分を振り返ってみた

メディア・タイムアートコース1年の小林聖実と申します。下の名前をよく間違えて呼ばれることがありますが、さとしみです。どこか頭の片隅に置いてくれればいいかなと思います。小、樽出身です。現在も地元から岩見沢に通学しています。岩見沢のバスに悪戦苦闘の毎日です。

わからないことも多いので良く質問してしまうと思いますが、そんなときは親切に教えてやってください。映像・メディア絵画について学ぶために、自分の見聞を広めるため教育大学岩見沢校に入りました。

私のセールスポイントは飽くなき探究心です。例えば自分の気になったことを調べたとして、そこからまた疑問に思ったことを自分の納得するところまで調べ上げ最終的に自分の知識として取り込みます。またよく気がつくというのもセールスポイントです。自分は物をよく観察するくせがあり、その中でいつもと違うところや、気になった部分を、何故そうなっているのか、どうしてそうなったのかを考えます。このかはいろんな所に応用が利き、物事の短所などに気がついたとして、それをどうしたら解決できるのかというところまでの発想に繋がるので自分の強みになっています。関心のあることは、同期の仲間たち、また、先輩たちがこれからどのような作品を作っていくのか、今までどのような作品を、どんな過程で作ってきたのか。

そしてこれから自分が学んでいく映像・メディアの分野についてです。これから4年間をともにする仲間たちが作っていく作品は果たしてどのようなものなんでしょうかという気持ちでいっぱいです。自分は作品を作るのも好きですが、人の作品を鑑賞するのも大好きです。これは映像やメディア作品のみにいえたことではなく、絵画、立体の方面にも及びます。ですから、今隣にいるこの子はどんな作品を作るんだろうか…と毎日頃考えているくらいです。その人が作る作品には必ず個性や苦勞、工夫の跡が出ていて、その良いところを裏につづく



見つけることができれば、それは自分の作る作品にもっと深みを持たせ魅力的な作品を作ることができると思うのです。  
そして、これから自分の学んでいく、映像・メディアのことについてです。映像・メディアについて、まだまだ勉強あることがたくさんあります。温故知新という言葉がありますが、その言葉の通りに努めたいと思います。将来の夢は映像・メディア関連の仕事に就くことです。具体的にどこに入るか、などはまだ決まっていませんが自分の得意なこと、可能性を伸ばしていきながら考えていこうと思っています。なるべく可能性の芽を育てていきたいので、インターンシップ等、積極的に参加していきたいと考えております。以上で、自己紹介を終わります。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

## 新入生プロフィール紹介

提出日: 4月1日

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号

ふりがな

氏名

4223  
しまぎま  
あき  
嶋崎陽

出身高校: 観光緑陵高等学校

道外の人( ) 都府県

タイトル

思うがままに。

初めまして、<sup>しまぎま あき</sup>嶋崎陽と申します。先に謝っておきますが、誤字・脱字が99%です。スミセン  
私は北海道岩見沢育ちの、“生粋”の岩見沢人です。といっても大学側には高校に  
入ってから、周辺を動きまわってきたので、お判り詳しくありません。3年分の土地感のみ。  
あ、字がキナイのは~~悪い~~おおめに覚えて下さい。

え。ザツツと私の性格などをお話しします。自覚は無いですが、昔~~から~~からの~~友達~~友人  
には、“ザツツ”と言われます。困ったものですね。初めてお会した人には、“レツツ者”と言われ  
ます。エッセン。ありがたい。実際はレツツ者ではないので、**注意!**不安いっけいです。

興味のあることにしか、目をキラキラさせません。動きたくないです。時間を守るのが  
好きで、何時まで何と、何時から何と...。というのはつくづくたまりません。

さすがに18年も生きてれば、我慢できますけれどね。

まあ、何でもできるよな? 顔して、何もできないうことだけ覚えて下さい。

★次!! セールスポイント!! 洞察力があります。たぶん...。人名は覚えられるけれど、  
どんな人物なのか...。などは覚えてもらいます。感じます。なにとなく、人の考えている事が  
わかります。あと、まあ、観る目、見る目(どっちが正しいか、わかりませぬ。表言方法が)が  
あるという事です。たぶんたぶんあります。他には、岩見沢人なので土地感があります。  
どこでも眠れます。小さい時感じたことを忘れないうちにしています。お話しすることが  
好きです。木登りができます。鉄棒が得意です。人間は中身だと思っています。そのくらいです。

★関心ということですね。まずは、ラジオ。ラジオが大好きで、毎晩きいています。爆笑問題、  
オードリー、ナイティナイフ、その他...。オールナイトニッポンが99%です。これは関心ではないですが、  
他には、演劇も好きです。興味の方が強いかもしれません。脚本・演出、照明、役者、  
色々なことを<sup>学</sup>んで、やってみたいですね。照明だったら、どんな場面でもどんな明りをつ  
け子のが、どんな色か、明りさか。役者なら、どうやら...。と色々興味があります。  
あと、例えれば何かのプロジェクトに参加して、それをどう宣伝していくのか。といったこと  
にも興味があります。本を読んだり、実際に何かに参加して学んでみたいことの1つです。

裏につづく



最後に、将来の<sup>夢</sup>藝ですわ。今ははきりとは決まてりませぬ。  
ただ「漠然」と映像をつくる仕事をしたいとだけ思っています。本当に。  
それが、カメラなのか、~~制作~~制作なのか、CGなのか、アニメ~~制作~~なのか…。  
でも、今、一番つくりたいのは手描きのアニメーション映画と、  
バリバリのCGの怪獣やら、宇宙やらが出てくるものです。ただそれだけです。  
何の~~知識~~知識も経験もない小僧なので、とりあえず「2年生まで」には  
今つくりたいものは、一度つっておきたいです。あ、プロジェクションマッピングも  
やってみたい。まあ、でも、よくわかりませぬ。  
自分のことは特によくわかりませぬ。他の人もわかりないうえがわ。  
脱線しました。  
とにかく!! 映像をつくる仕事したい!! あと、~~博識~~博識になりたい!!  
人間として尊敬される、良い大人になりたいです。

以上、自己紹介でした。

## 新入生プロフィール紹介

提出日：4月21日

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号	4225	
ふりがな	あいだ	ななみ
氏名	会田	菜南美

出身高校：札幌平岸高校

道外の人( )都府県

タイトル はじめまして、あいだです。

北海道生まれ、北海道育ちの道産子<sup>どさんこ</sup>です。これから4年間よろしくお願ひします。

私の一番の特徴は背の小工工！(だと自分では思っています…)高校生のときに調べてみたら小学4年生の平均身長ぐらいでした。悲しかったです。それでは少し背が低い人あるあるを紹介します。(←経験談です)まず、一番多く経験したのは年相応に見えないということです。高校生のとき何回も「中学何年生なの？」と見知らぬおばあちゃんに聞かれ、そのたびに「いやあ、あの高校生なんです！」と訂正するのはとても恥しかったです。でも便利なこともあります。それは待ち合わせのときと避難訓練の時です。友達曰く、「背低い人を見つけよう！」と思うとすぐ見つけられるそうです。そして訓練…、机の中に隠れるのは大得意でした。みんな机から体がはみでているのを見て、「ああ私だけは助かる…」と内心思っていました。そんな私の将来の夢は美術を通して子どもと関わることです。私は人とおしゃべりするのが大好きです。そして一緒に何かをつくりあげるといふのも好きです。なので教員や学芸員、ワークショップなどを企画する人などの職業に興味があります。外に出て活動するのが好きなので、ボランティアなどがあたらせひ誘ってください。私が他に興味のあることは「食」です。料理は作れないけど、食べるのが大好きです。好きな食べ物はトマト、ハヤシライス、アロエで、基本好き嫌いは無いです。ただ唯一食べれないのは卵焼きです。そしてお菓子を食べるのも好きです。コンビニとかで新商品とか期間限定という文字を見つけるとつい買ってしまいます。また食の放題の店に行くのも好きです。食べるのが好きな人今度一緒に行きましょう。おいしい店もぜひ教えてほしいです。

私は中学生の時、演劇部でした。演じるのも楽しかったし、観るのも楽しかったです。今でもたまに観に行ったりしています。無料で観られたり、学生割で安く観ることも出来るので、演劇好きな人と一緒に行ってみたいです。

私は他に動物や自然が好きです。ちなみに犬派です。そして寝るのも好きです。どこでも寝れます。もし授業中ウトウトしていたら起こしてやってください。お願ひします。好きな色は赤です。情熱の赤!!今の私はこのような



感じます。もし私にうらみを持ったら、私のことはカラスで倒せます。私にとって一番この世で恐いののはカラスです。電線の上にいるだけで恐いです。だからカラスを連れてこられただけで私は大人しくなります。

これから4年間は長いほうであつていう間なので少しでも学んで成長していきたいと思います。よろしくお願ひします。

私のことは「なな」「ななちゃん」「会田」って呼んでください。

「ななみ」と呼ばれたことがあまりないのでそう言われると照れてしまいます。もしくは誰かあだ名を下さい！

どうぞ よろしく!!





## 新入生プロフィール紹介

提出日： 4月 2/日

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号	4230
ふりがな	おしきり 彩
氏名	押切 彩

出身高校： 石狩南

道外の人 ( ) 都府県

タイトル

よろしくお願ひします。

美術文化専攻、メディア・タイムアートコースの押切彩です。押切という苗字ですが、押切食品や押切もえとは全く関係ないです。ただの押切です。私が美術が好きになったきっかけは幼少時代にあります。幼少時代は、あまりおもちゃを買ってもらえない生活をしていました。ですから自分で作ったり絵を描いたりして過ごすことが自然と多くなりました。そのおかげで、図画工作が得意になり、好きになりました。中学、高校では、ともに美術部に所属していました。高校の美術部では、皆仲良くゆる〜く活動していました。高校2年生の時に、高文連の地区大会の当番校を担当したので、もしかしたら、高文連で見かけたことのある人もいるかもしれませんね。

高校では、学校祭のポスターの原画担当や、クラスの食堂喫茶の室内装飾を企画立案するなど積極的に活動させていただきました。大変でしたが、どれに対してもより良くなるように頑張りました。私の必死さが伝わったのか、周りの皆も頑張ってくれたおかげで、当日はお客さんの笑顔がたくさん見ることができました。とても嬉しかったです。まかされた仕事を最後まで責任を持って成し遂げるところが自分の良い所ではないかなと思っています。大学でもそこを生かして活動できたらいいなあと思っています。

最近関心のあるものは、透明標本です。標本と言ったら、昆虫を思い浮かべる人が多いと思いますが、透明標本では魚、蟹、イカまでもが標本になっています。透明標本というのは、特殊な薬品をつけることによって筋肉を透明化して、軟骨を青く、硬骨を赤く染色する骨格研究の手芸のことをいいます。雰囲気は花のレントゲン写真みたいな感じです。とにかく繊細でとてもきれいです。私は染められた骨の色同士が重なったところが特に好きです。興味を持った方は是非調べてみてください。

将来の夢は実はまだほんやりとしていて決まっていません。ですが美術関係で私が役に立てることをしたいです。大学生活をしていく中で、はっきりと決めていきたいと思っています。将来の夢とは少し変わってしまいますが、大学在学中に自分らしい表現や、自分しかできない事を見つけられたらな、と思っています。何事にも積極的に活動していきたいです。

これから4年間 よろしくお願ひします。

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4233

ふりがな くりき かかり  
氏名 栗木 香織

出身高校： 第二高等学校

道外の人 (熊本) 都府県

タイトル

## 栗木 香織の説明書

美術文化専攻、メディア・タムアートコースの栗木香織です。栗木という名字は結構珍らしい、らしいです。判子がなかなか売っていません。聞き返されることばたばたあります。気軽に呼んでもらえたら嬉しいです。出身高校は熊本県の高校です。出身地は茨城県です。家が転勤族だったので、色々なところの生活を経験しました。北海道での生活は初めてです。熊本とは気候が真逆だったので、少しドキドキしています。

色々な人と出会ってきたので、人と関わり、お喋りすることはとても好きです。初対面の人に声をかけるのは少しためらいますが... 大学でも色々な人とお話ししたりしたいと思っています。他には小動物が好きです。特にうさぎが好きです。自分の好きな物には目印としてよくうさぎを撞きます。でも実は飼ったことがありません。何で? ってお言われたい。何で? うさぎ... 何故か強く惹きつけられます。飼ったことがあって、一番好きなのはハムスターです。とても可愛い...

小さい頃から弟と遊んだり、面倒を見ていたりしたこともあって、小さい子と遊ぶことがとても好きです。中学生のときの職業体験では保育園に行かせてもらいました。高校生するときにも、美術館のボランティアで子どもたちと作品づくりなどをしました。みんなきかけ? になれた弟たちはどんどん私の身長を超えて、どんどんお肌にならなくなって少し怖さを感じています。(笑)

決ま、ケカもするけど仲は良くなったと思います。家族といるのはとても楽しいです。漫画やアニメーションで好きなものもたくさんあります。

音楽聴くのも好きです。一番好きなアーティストは Aqua Timez あとは天野月子さんの曲などもよく聴きます。高校では美術科美術部部に所属していました。デザインを専攻していて、おとパネルにデザインをしていました。由紀アキログ人間です。ペタ塗りも得意です... 今、興味があるのは情報デザインです。エクストラやインフォグラフィクスなどのデザインに興味があります。生活の中で役に立つようなデザインはとても良い



いなかと、思っています。そんなメディア系に興味があるのですが、ずいぶん  
アタロゲでやってきたのでコンピュータには少し自信がありません。元々張  
ってデジタルも使うにせざるふにならなうと思っっています...

他にも興味のあることはたくさんあるので大学の4年間で様々なことを  
を学ばながら自身の視野を広げていきたうと考えています。

将来は、美術を通じてたくさんの人とかがかわれる仕事をしたうと思  
っています。特に子どもたち。今のところを教職を考慮しています。  
これからも、色々調べていきたうとも思っています。

そんな感じですが...。喋りだしたらうろたうくせに疲れたりする口数が減  
っていくという非常に面倒臭ううとにんじうも何者痴なにかした奴  
ですが仲良くしてくるとしても嬉しいです。どうぞ、早くか願  
いたします。(ちなみに歩いて5分のところに/時間以上かけて下  
つきました) 本邦方言が致るのは気にしないであげて下さう。

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4235

ふりがな

氏名 米内 俊貴

出身高校: 札幌 平岸

道外の人( ) 都府県

タイトル

常に考えること

はじめに 映画を観ることが好きで、自分も映像で何かを表現できる仕事につけたらと思いいメディアタイムアートを受験しました。やはり表現する上で自分自身に起こる経験や音楽や美術の世界にも日頃から注意し目を配ける様に毎日過ごすことを心がけています。映画を見るにしてもその作品が面白いが面白くなかったかに限らず、ではなぜ面白いのかなぜつまらないか、退屈に感じてしまったかを考える様に心がけているそんなところも自分のセールスポイントになるのではないかと考えています。面白い映画には共通点があたり色々な発見に出会えることもあります。例えば非常に重要な鍵は冒頭のシーンに置かれています。全部の作品がそうであるはずはもちろんありませんが視聴者にまず興味をもたせ大きな疑問をもたせることそして物語が進むうち、その冒頭の1シーンが再び垣間見えます。この構成は王道であって見る人の心を動かす大きなキーとなっていると考えています。また、大きな疑問以外にも観る人を飽きさせない小さな疑問もたくさん散りばめられています。疑問が生まれそして解消され、再び新たな疑問が生まれる。そうすることで観客は画面から目を離すことができなくなるでしょう。

良く見るのは実写映画ですが、僕が今やりたいことは、アニメーションです。きっかけは、石田祐康さんのアニメーションです。知っている人も多いと思いますが、石田さんのアニメーションを見たことが本気で自分も映像を作ろうと思ったきっかけとなりました。YouTubeでも見れると思いますが、彼の作品にrain townという作品があります。この作品もまた、冒頭にキーとなるシーンが組み込まれています。因みにこの作品は大学時代に作られたものでクオリティも



群を救っている様に思えました。一番感銘を受けた点は、セリフが無いという点です。セリフが無くて言いたいことはい言える、コミケ欄には、外国人からのものでもあふれていました。僕は憧れ、そんな世界中の人々も誰でも楽しめる作品をつくり上げるこれが僕の目標となりました。日本のアニメーションは今や世界に誇れる文化です。日本で活動する上で「アニメ」の可能性はとても大きいとも思っています。アニメ攻殻機動隊からインスパイアされたことで有名なマトリックスですが、日本人がマトリックスを実写で作りに上げていたとしてそれは、世界で大ヒットしていたらどうでしょうか。アニメーションで攻殻をやったからこそ、世界でこれほど認知されているが世にありません。まだまだアニメーションには可能性があると思います。アニメや映画以外にもこれから日本にとって厳しい時代になってくるであろう、昨今、日本人である誇りというものが現代ではかけてきていると思うので、そういった意味でも日本の誇るべき文化の発信者となるのが僕の夢です。

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号 4238  
 ふりがな つかもと なつみ  
 氏名 塚本 菜摘

出身高校： 札幌東商業

道外の人 ( ) 都府県

タイトル

私について

初めまして。塚本 菜摘です。はじめに、私の生い立ちから始めてみようと思います。私は北海道の空知地方にある由仁町という町で生まれました。由仁町は夕張郡にあるので、自己紹介の際には、よく「夕張郡に住んでいました」と言ったりします。すると、かならず「財政はたんたね」と言われます。由仁町に住んでいる間、私の家は牧場でした。毎日、牛と遊んでいたりしました。その後、中学生になる時に北広島へ引っ越し、現在まで住んでいます。

中学生の時に、美術館へ初めて行きました。伊藤隆道という彫刻家の展示を見に行き、その時から美術の道を目指し始めました。その人の作品が曲線が美しい金属彫刻でしたので、曲線美や造形美に関心があります。私の専門はアニメーションですが、そのような所に注目した作品を作りたいと思っています。

高校入試の際に、色々あって美術の道をあきらめてしまい、商業高校へ入学してしまいました。~~でも~~、しかし、このままではいけないと思い、2年生の時に美術予備校へ通い始めました。交通費や画材費を自分で稼いでいたので、大変でしたが、それまでの高校生活よりずっと充実していました。

私の将来の夢は、美術教員です。私は美術の道を何度もあきらめようとしたり、苦しんだ時があったので、そのような生徒がいた時に支えてあげられる教師になりたいです。もちろん、美術に興味のない生徒も楽しめる授業なども作りたいと思っています。

最後にセールスポイントについて書きます。私のセールスポイントは穏やかなところです。他人の意見はなるべく取り入れたり、自分と考えの違うものをやみくもに否定したりしないよう心がけています。何かを教える人として、制作する際、会社などの組織で働く際にも役立てて行きたいと思っています。



提出日：4月21日

## みんなに知っておいて欲しい「ちょっと長めの私の横顔」

自己紹介として、はじめに“セールス・ポイント”“関心”“将来の夢”を書いて下さい。

上手い下手より、たっぷり書くことです。(文字数としては1000字以上めやす)

学生番号	4244	
ふりがな	おおた	さき
氏名	太田 早紀	

出身高校：北見北斗高等学校

道外の人( ) 都府県

タイトル

自己紹介

私は美術文化専攻、メディア・タイアートコースの太田早紀です。出身高校は北見北斗高等学校です。住んでいたのは津別町という所で、バスで片道1時かけて通っていました。それだけでも大変でしたが、更にバスの本数が1日6本と少なく、朝6時のバスで通学していました。なので、毎日5時に起きていました。そのため、朝は強いと思います。今も札幌から岩見沢まで通っているのですが、高校のときとほぼ同じ時間に起きています。札幌から通っているのは、双子の妹が札幌の大学へ進学したためです。こんなに早く起きていますが、寝過ごしたことはありません。「絶対起きなきゃ!」と思うと、どんなに朝が辛くても頑張って起きます。なので、私は我慢強い方かなと思います。小・中学生のときにバスケットをしていたのでそのおかげでもあると思いますが、一度やると決めたら最後までやりきります。そのバスケットですが、部活中は楽しいことよりも辛いことの方が多かったです。中学の部活では特に、全国を目指しているチームで、男子と一緒についていたのですが、男子は小学生のときに全国へ行っていたのでとても強く、ゲームで点を取れたり、パスをカットできるととても嬉しかったです。大会では同じ地区に小学生のときに全国優勝したチームがいて、どんなに練習しても勝つことができなくて悔しかったです。でも、最後までやり切ることができて良い思い出になりました。今でもバスケットは大好きですが高校に入ってから美術部に入りました。それまで学校に美術部がなく、どんな部活なのか気になり見学に行ったのですが、そこで油絵というものを初めて知り、興味をもったからです。はじめの頃はバスケット部と悩んでいましたが、油絵が楽しくて「もっと描きたい!」と思い入部しました。それから色々美術のことに興味をもつようになりました。その時、1番したことは美術館に行くことでした。ですが、近くに美術館がなく、あまり行くことができませんでした。なのでこれからは、たくさん美術館に行きたい

裏につづく

と思っています。今行ってみたいのは、近代美術館でやっているミュージア展  
です。今度の休みに行ってみたいと思っています。今まで札幌に来る機会  
が少なく、近代美術館も初めて行きます。今からすごく楽しみです。  
最後に私の夢ですが、実はまだ決まっていません。それは、やりたい  
ことのないからではなく、やりたいことが多すぎて何を本当にやりたいか  
分からないからです。私は絵を描くことが好きですが、ファッション雑誌  
を読むことや、アニメや漫画、ゲームなども好きです。更に、祖父が大工  
だったこともあり、建築関係の仕事にも興味があります。どれも興味があ  
り、やりたいことですが、本当にそれを仕事としてやっていけるかという不安  
もあります。なので、大学では私には何ができて、どんなことが得意なのか  
を矢張りたいたと思っています。そのためにも、これからどんどん新しいことに  
挑戦していきたいと思っています。そして卒業したときには、私のやりたいこと  
を仕事にできていたらいいなと思います。